文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-41

複合語を 作ろう

やさしい ★☆☆ ・ 二つの 言葉を 組み合わせる

前の 言葉の 形に 注意



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 二つの 言葉を 組み合わせて、一つの 言葉（複合語）に しよう。

1 飛ぶ ＋ 上がる → ＿＿＿＿

2 本 ＋ 箱 → ＿＿＿＿

3 走る ＋ 回る → ＿＿＿＿

4 書く ＋ 始める → ＿＿＿＿

5 消す ＋ ゴム → ＿＿＿＿

6 細い ＋ 長い → ＿＿＿＿

7 見る ＋ 直す → ＿＿＿＿

8 雨 ＋ 雲 → ＿＿＿＿



ヒント

「持つ」＋「上げる」→「持ち上げる」のように、前の 言葉の 終わりの 形が 変わる ことが あるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「複合語の 読み方」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-42

複合語の 読み方

ふつう ★★☆ ・ 組み合わさると 変わる 読み方

声に 出して 読んでみよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 正しい 読み方を 選んで、記号に ○を つけよう。

1 手紙
㋐てかみ ㋑てがみ

2 花火
㋐はなひ ㋑はなび

3 山寺
㋐やまでら ㋑やまてら

4 雨雲
㋐あまくも ㋑あまぐも ㋒あめくも

5 船旅
㋐ふなたび ㋑ふなだび ㋒ふねたび

6 酒屋
㋐さけや ㋑さかいや ㋒さかや

7 木かげ
㋐こかげ ㋑きかげ ㋒こがけ

8 金物
㋐きんもの ㋑かなもの ㋒かねもの



ヒント

「白」＋「雪」は「しろゆき」ではなく「しらゆき」。組み合わさると、前の 言葉の 音や 後ろの 言葉の 始めの 音が 変わる ことが あるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「和語・漢語・外来語を 見分けよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-43

和語・漢語・外来語を 見分けよう

やさしい ★☆☆ ・ 言葉の 由来で 分ける

読み方が ヒントだよ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 次の 言葉は どれに あたるかな。記号を 書こう。

㋐和語（もとから 日本に ある 言葉。訓読み）
㋑漢語（中国から 入った 言葉など。音読み）
㋒外来語（ほかの 国から 入った 言葉。かたかな）

1 山（やま） □
2 ノート □
3 学校（がっこう） □
4 始まり（はじ） □
5 電車（でんしゃ） □
6 テーブル □
7 花火（はなび） □
8 読書（どくしょ） □



ヒント

和語は もともと 日本に あった 言葉（訓読みの 言葉が 多い）、漢語は 中国から 入った 言葉や、漢字の 音を 組み合わせて 日本で 作られた 言葉（音読みの 言葉）、外来語は ほかの 国から 入った 言葉（ふつうは かたかなで 書く）だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「同じ意味の 和語・漢語・外来語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

同じ意味の 和語・漢語・外来語

ふつう ★★☆ ・ 同じ ものを 表す 三つの 言葉

文 文法

三つの 言葉を くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 （和語・漢語・外来語）の 組の □に 入る 言葉を 選ぼう。

1 （はやさ・□・スピード）
㋐高速 ㋑速度 ㋒速達

2 （きまり・□・ルール）
㋐規則 ㋑期間 ㋒記録

3 （わざ・□・テクニック）
㋐手術 ㋑美術 ㋒技術

4 （ひるめし・昼食・□）
㋐ランチ ㋑モーニング ㋒ディナー

5 （まなびや・学校・□）
㋐クラス ㋑チャイム ㋒スクール

6 （はなし合い・会議・□）
㋐ミーティング ㋑イベント ㋒パーティー

7 （ゆうめし・夕食・□）
㋐デザート ㋑ブランチ ㋒ディナー

8 （やどや・旅館・□）
㋐ロビー ㋑ホテル ㋒レストラン



ヒント

（和語・漢語・外来語）の 順に 並(なら)んで いるよ。たとえば「はじめ・開始・スタート」は、どれも 始まりを 表す 言葉だね。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-45

読み方で 意味が 変わる 言葉

むずかしい ★★★ ・ 和語と 漢語の 読み分け

文の 意味から 考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 線の 言葉の 正しい 読み方を 選ぼう。

1 折り紙に 使う 色紙を 買った。
㋐しきし ㋑いろがみ

2 有名な 人に 色紙に サインを してもらった。
㋐いろがみ ㋑しきし

3 理科の 時間に 生物の 体の つくりを 調べた。
㋐なまもの ㋑せいぶつ

4 生物なので、早めに 食べて ください。
㋐なまもの ㋑せいぶつ

5 紙で 作った 風車を 持って 走った。
㋐ふうしゃ ㋑かざぐるま

6 オランダには 大きな 風車が 多い。
㋐かざぐるま ㋑ふうしゃ

7 人気の ない 夜の 道は 少し こわい。
㋐ひとけ ㋑にんき

8 あの 歌手は 子どもたちに 人気が ある。
㋐にんき ㋑ひとけ



ヒント

同じ 漢字でも、和語（訓読み）と 漢語（音読み）で 意味が ちがう ことが あるよ。文の 前後を 読んで 考えよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「主語と 述語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-46

主語と 述語

やさしい ★☆☆ ・ 長い 文の 主語と 述語

まず 述語を 見つけよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 文の 主語と 述語を 書きぬこう。

1 庭の 赤い 花が きれいに さいた。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

2 ぼくの 兄は 毎朝 公園を 走る。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

3 昨日 弟が 図書館で 本を 借りた。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

4 遠くに 見える 山は とても 高い。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

5 雨の 日でも、父は 歩いて 会社へ 行く。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿

6 わたしこそ この 本の 作者です。 主語 ＿＿＿＿ 述語 ＿＿＿＿



ヒント

先に 文の 終わりの「どうする・どんなだ・なんだ」（述語）を 見つけてから、「だれが・何が」（主語）を さがそう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「修しょく語の かかり方」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文 文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-47

修しょく語の かかり方

ふつう ★★☆ ・ どの 言葉を くわしく するか

つなげて
読んでみよう



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ＿＿＿＿がつ＿＿＿＿にち

1 線の 言葉は どの 言葉に かかるかな。記号に ○を つけよう。

1 大きな 犬が 公園で ほえた。
㋐犬が ㋑ほえた ㋒公園で

2 姉は ゆっくり 坂道を 歩いた。
㋐坂道を ㋑姉は ㋒歩いた

3 白い 雲が 青い 空に うかぶ。
㋐空に ㋑うかぶ ㋒雲が

4 となりの 家の 犬は 茶色だ。
㋐茶色だ ㋑家の ㋒犬は

5 鳥が 空高く まい上がった。
㋐鳥が ㋑まい上がった

6 わたしは 友達と 楽しく 話した。
㋐楽しく ㋑わたしは ㋒話した

7 先生が 黒板に 大きく 字を 書いた。
㋐先生が ㋑大きく ㋒字を ㋓書いた

8 弟は 毎日 朝早く 起きる。
㋐朝早く ㋑起きる ㋒弟は



ヒント

線の 言葉の 後に、選んだ 言葉を つなげて 読んでみよう。
意味が 通じれば、それが かかる 言葉だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「単文・重文・複文」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文 単文・重文・複文

文法

むずかしい ★★★ ・ 主語と 述語の 組み立て

主語と 述語の 組を 数えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 次の 文は どれに あたるかな。記号を 書こう。

㋐単文（主語と 述語の 組が 一つ）
㋑重文（組が 二つ 以上で 対等に 並(なら)ぶ）
㋒複文（一つの 組が もう 一つの 組の 一部に なる）

1 鳥が 鳴く。 □

2 兄は 野球を し、弟は サッカーを する。 □

3 母が 作った ケーキは おいしい。 □

4 白い 犬が 庭を 元気に 走り回る。 □

5 風が ふき、雨が ふった。 □

6 弟が 育てた 花が さいた。 □

7 わたしは 姉が 書いた 手紙を 読んだ。 □

8 空は 青く、海は 広い。 □



ヒント

単文は 主語と 述語の 組が 一つ。重文は 組が 二つ 以上 あって 対等に 並(なら)ぶ 文。複文は 組が 二つ 以上 あって、一つの 組が もう一つの 組の 一部（くわしく する 言葉など）に なって いる 文だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「ていねい語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-49

ていねい語

やさしい ★☆☆ ・ です・ます・ございます

終わりの 形を 変えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

ていねいな 言い方に なるように、□に 言葉を 書こう。

1 これは わたしの 本だ。 → これは わたしの 本 □。

2 毎朝 六時に 起きる。 → 毎朝 六時に 起き □。

3 公園は あそこだ。 → 公園は あそこ □。

4 昨日 図書館へ 行った。 → 昨日 図書館へ 行き □。

5 雨は ふらなかった。 → 雨は ふり □。

6 宿題は まだ 終わらない。 → 宿題は まだ 終わり □。

7 （「ございます」を 使って）お茶が ある。 → お茶が □。

8 （「ございます」を 使って）こちらが 受付だ。 → こちらが 受付 □。



ヒント

「だ」は「です」、「する」は「します」のように、文の 終わりを 変えると ていねいな 言い方に なるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「そんけい語」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-50

そんけい語

ふつう ★★☆ ・ 相手の 動作を 高める

だれの 動作か 考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 （ ）の 言葉を そんけい語に した ものを 選ぼう。

1 先生が 本を （読む）。
㋐お読みになる ㋑お読みする ㋒読みます

2 校長先生が 教室に （来る）。
㋐まいる ㋑来ます ㋒いらっしゃる

3 お客様が 料理を （食べる）。
㋐いただく ㋑食べます ㋒めし上がる

4 先生が「明日は 遠足です」と （言う）。
㋐おっしゃる ㋑申す ㋒言います

5 社長が 写真を （見る）。
㋐ご覧(らん)になる ㋑見ます ㋒はいけんする

6 お客様が いすに （すわる）。
㋐おすわりになる ㋑すわります ㋒おすわりする

7 先生は 今 職員室に （いる）。
㋐います ㋑いらっしゃる ㋒おる

8 先生が 町の 様子を （説明する）。
㋐説明なさる ㋑説明します ㋒説明いたす



ヒント

目上の 人の 動作に 使うよ。「お～になる」の 形や 特別な 言葉が あるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「けんじょう語」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文 文法

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-51

けんじょう語

ふつう ★★☆ ・ 自分の 動作を へりくだる

自分が する ことだよ



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ＿＿＿＿がつ＿＿＿＿にち

1 （ ）の 言葉を けんじょう語に した ものを 選ぼう。

1 わたしが 先生の 荷物を （持つ）。
㋐お持ちになる ㋑持たれる ㋒お持ちする

2 ぼくが 校長先生に （会う）。
㋐会われる ㋑お会いする ㋒お会いになる

3 わたしが 先生の 家に （行く）。
㋐いらっしゃる ㋑行かれる ㋒うかがう

4 父が 先生に 「よろしく」と （言う）。
㋐言われる ㋑おっしゃる ㋒申す

5 わたしが お客様の 話を （聞く）。
㋐お聞きになる ㋑うかがう ㋒聞かれる

6 ぼくが 先生の 絵を （見る）。
㋐ご覧（らん）になる ㋑はいけんする ㋒見られる

7 わたしが お茶を （もらう）。
㋐もらわれる ㋑めし上がる ㋒いただく

8 わたしが 先生に 花を （あげる）。
㋐さし上げる ㋑くださる ㋒あげられる



ヒント

自分の 動作を へりくだるよ。「お～する」の 形や 特別な 言葉が あるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

文法 ・ つぎは 「けい語の 使い分け」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

けい語の 使い分け

むずかしい ★★★ ・ ていねい語・そんけい語・けんじょう語

文法



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 線の 言葉は どの けい語かな。記号を 書こう。

㋐ていねい語（です・ます）
㋑そんけい語（目上の 人の 動作を 高める）
㋒けんじょう語（自分の 動作を へりくだる）

1 これは 弟の かばんです。 □
2 先生が 教室に いらっしゃる。 □
3 わたしが 先生に お礼を 申し上げる。 □
4 毎朝 七時に 起きます。 □
5 お客様が お茶を めし上がる。 □
6 明日、わたしが 先生の お宅（たく）に うかがう。 □
7 先生が 新しい 本を お書きになる。 □
8 ぼくが 校長先生を ご案内する。 □



ヒント

目上の 人の 動作を 高めるのが そんけい語、自分の 動作を へりくだるのが けんじょう語、「です・ます」で ていねいに 言うのが ていねい語だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント
文法 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）